KAKUDAI

サーモスタット シャワー混合栓

壁付タイプ　取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、サーモスタットシャワー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

製品同梱明細

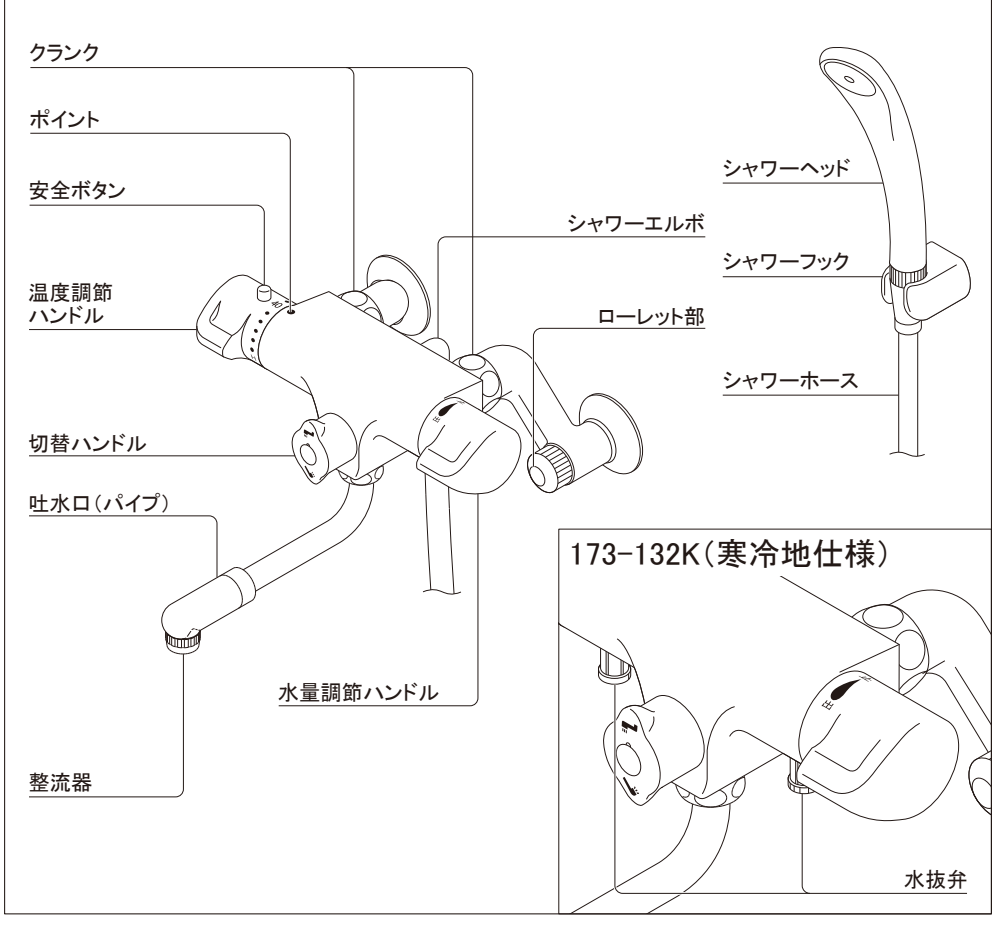
■この取扱説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、施工される際に各部材を確認のうえ、施工説明書と合わせて使用してください。

品　名	本体	吐水口（パイプ）	クランク（2コ）	座金（2コ）	シャワーヘッド	シャワーホース	シャワーフック（2コ）	シャワーフック用ビス（4コ）
173-132	○	○	○	○	○	○	○	○
173-132K	○	○	○	○	○	○	○	○

＊上記部材に加えて、
● 取扱説明書　● 施工説明書　● 安全上のご注意　● 取扱シール　● 保証書
を同梱しています。

各部のなまえ

173-132　サーモスタットシャワー混合栓（逆配管）



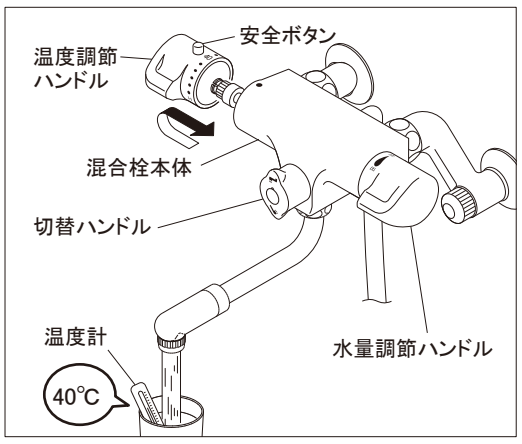
173-132K（寒冷地仕様）

使用する前に

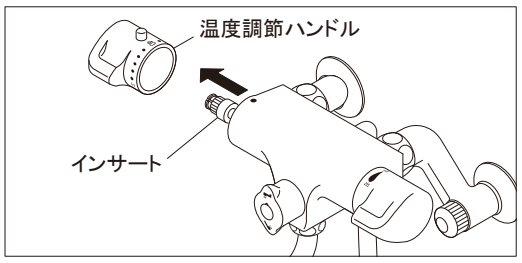
●温度調節方法

取付現場の状態によって目盛通りの吐水温度にならない場合は、下記の要領で調節を行ってください。

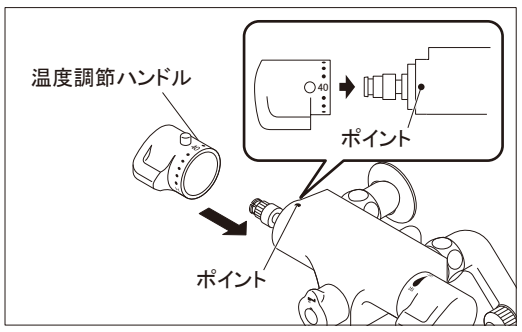
温度調節時の確認事項
1.クランクの水量調節弁は開いているか。
2.ストレーナーのゴミ詰まりはないか。
3.給湯温度は十分であるか。



①混合栓本体を押さえながら温度調節ハンドルを抜取り、再度、軽くはめ込んでから切替ハンドルを吐水口(パイプ)側に合わせ、水量調節ハンドルを開きます。
温度計で測りながら、40℃のお湯が出る位置まで目盛数値に関係なく、ゆっくりと温度調節ハンドルをまわしていきます。



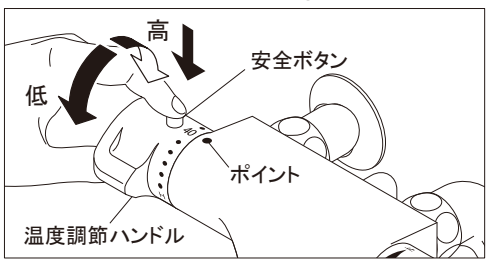
②吐水温度が40℃になりましたら、温度調節ハンドルがそれ以上まわらないように注意しながら、温度調節ハンドルを抜取ります。



③温度調節ハンドルの「40℃」の目盛部分が混合栓本体のポイントに合うように温度調節ハンドルを混合栓本体にはめ込みます。
＊温度調節ハンドルをはめ込む際は、混合栓本体をしっかりと押さえてください。

使用方法

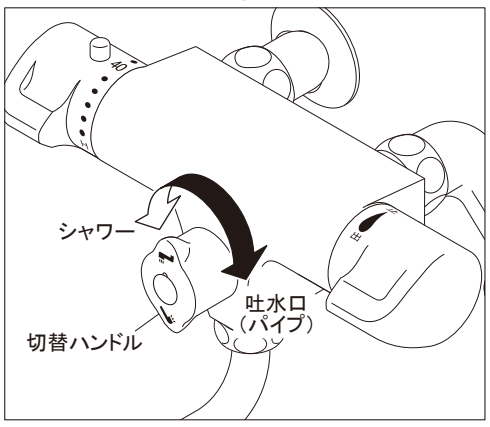
●温度調節ハンドルの操作方法



温度調節ハンドルを手前にまわすと「低温の湯または水」に、後ろにまわすと「高温の湯」になります。吐水温度を上げる場合、安全ボタンの働きにより42℃付近で一度ハンドルがロックされます。
お望みの吐水温度がそれ以上の場合は、安全ボタンを押してからハンドルをまわしてください。
使用後は必ずハンドルをまわして、目盛を40℃以下に戻してください。
＊温度調節ハンドルの数字は吐水温度[摂氏(℃)]を示しています。

⚠ 注意　高温の湯をご使用になる場合は、特にご注意ください。やけどの恐れがあります。

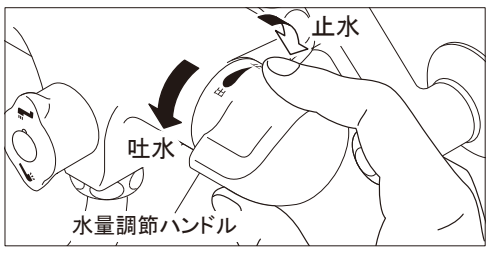
●切替ハンドルの操作方法



切替ハンドルを右方向にまわすと「吐水口（パイプ）より吐水」、左方向にまわすと「シャワーより吐水」します。
＊ハンドルは、360°回転しません。

⚠ 注意　切替ハンドルはゆっくりと操作してください。ハンドルを急に操作しますとウォーターハンマー(衝撃音)が生じ、配管から漏水を起こす恐れがあります。

●水量調節ハンドルの操作方法



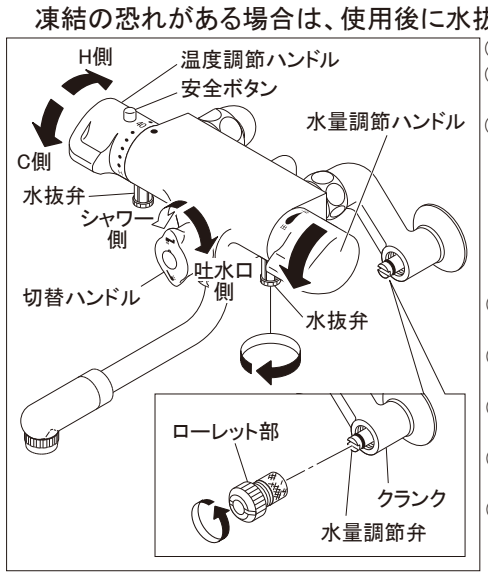
水量調節ハンドルを手前にまわすと「吐水」、後ろにまわすと「止水」します。

裏面へ続く➡

お手入れのしかた

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。



①配管の水抜栓を操作して、水が出ないようにします。
②切替ハンドルを吐水口（パイプ）側にして、水量調節ハンドルを吐水状態にします。
③クランクからローレット部を湯・水側とも取外し、水を抜きます。混合栓本体下部にも水抜弁がついていますので、ここも外して水抜を行います。
＊水量調節弁が外れる場合があります。その時は、水量調節弁をローレット部につけた状態で、元の位置に戻してください。
＊水抜弁は水抜き以外の目的で開けないでください。
④安全ボタンを押しながら、温度調節ハンドルをH側いっぱいに回して水を抜きます。
⑤吐水口（パイプ）から水が出なくなったら、C側いっぱいに回して水を抜きます。
⑥吐水口（パイプ）から水が出なくなったら、切替ハンドルをシャワー側いっぱいに回します。
⑦シャワーヘッドを下向きに、出来るだけ床近くまで下げ、ホース内の水を抜きます。
⑧シャワーヘッドを振り、中の水を抜きます。
＊水抜きが終わりましたら、必ず水抜弁やローレット部を取付けてください。

> **注意** 湯側の水抜きをされる際は、混合栓本体やクランク、ローレット部が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますので注意してください。やけどの恐れがあります。

●一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。

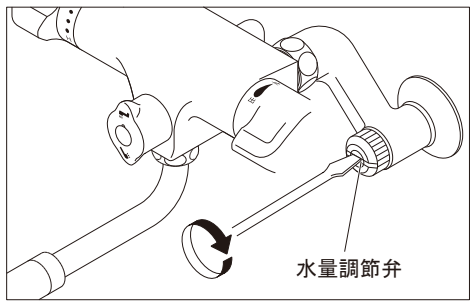
●配管を保温する。
●水栓から水を少量出しておく。（目安として1分間に牛乳ビン1本分程度）

> **注意** 凍結すると内部の部品が破損し、水量調節ハンドルを止水位置にしても、パイプおよびシャワーヘッドから水が漏れてくることがありますので注意してください。

＊凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

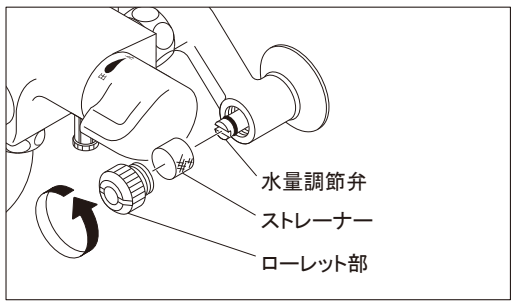
●ストレーナーのお掃除

> **注意**
> ●ローレット部を取外す際は、混合栓本体やクランク、ローレット部が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますので注意してください。やけどの恐れがあります。
> ●必ず水量調節弁をしっかりと締付けて作業を行ってください。湯水が出て、やけどや家財などを濡らす恐れがあります。

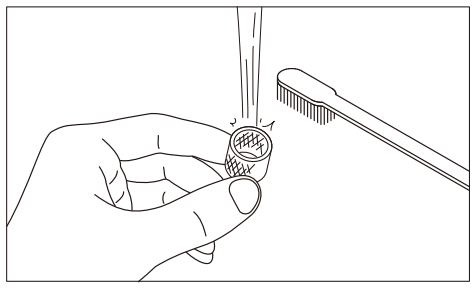


①水量調節弁を「マイナスドライバー」で湯・水側ともに締付けます。
＊この時何周で止まったかを右枠内に記載しておきます。

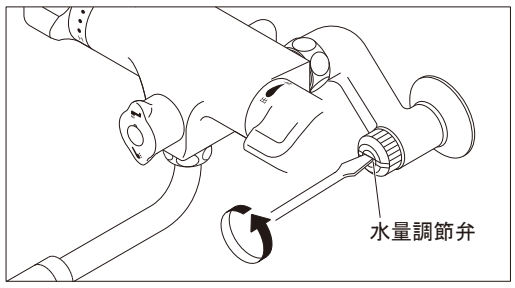
回



②クランクのローレット部をまわして取外します。
＊ローレット部を取外す際、水量調節弁が外れないように注意してください。



③取外したストレーナーの網目に詰まったゴミをブラシなどで軽く洗い流します。



④ストレーナーの掃除が終わりましたら、ローレット部を②の逆の手順で取付け、水量調節弁を①で記載しておいた回転数だけまわして元の位置まで開きます。

> **注意** ストレーナーで指などをケガしないように注意してください。

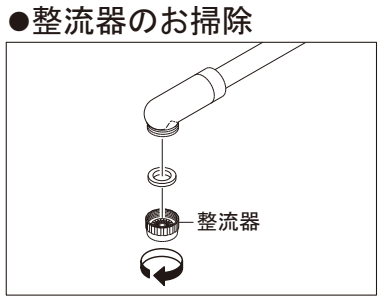
●器具のお手入れ

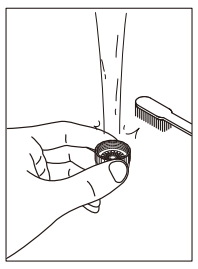
いつまでも美しくお使いいただくために。

- 水栓器具の金属部は…
  ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は…
  乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。

> **注意** クレンザーなどの目の粗い洗剤やたわし、または酸性洗剤・ベンジン・油などの使用は、金属部を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので注意してください。

●整流器のお掃除



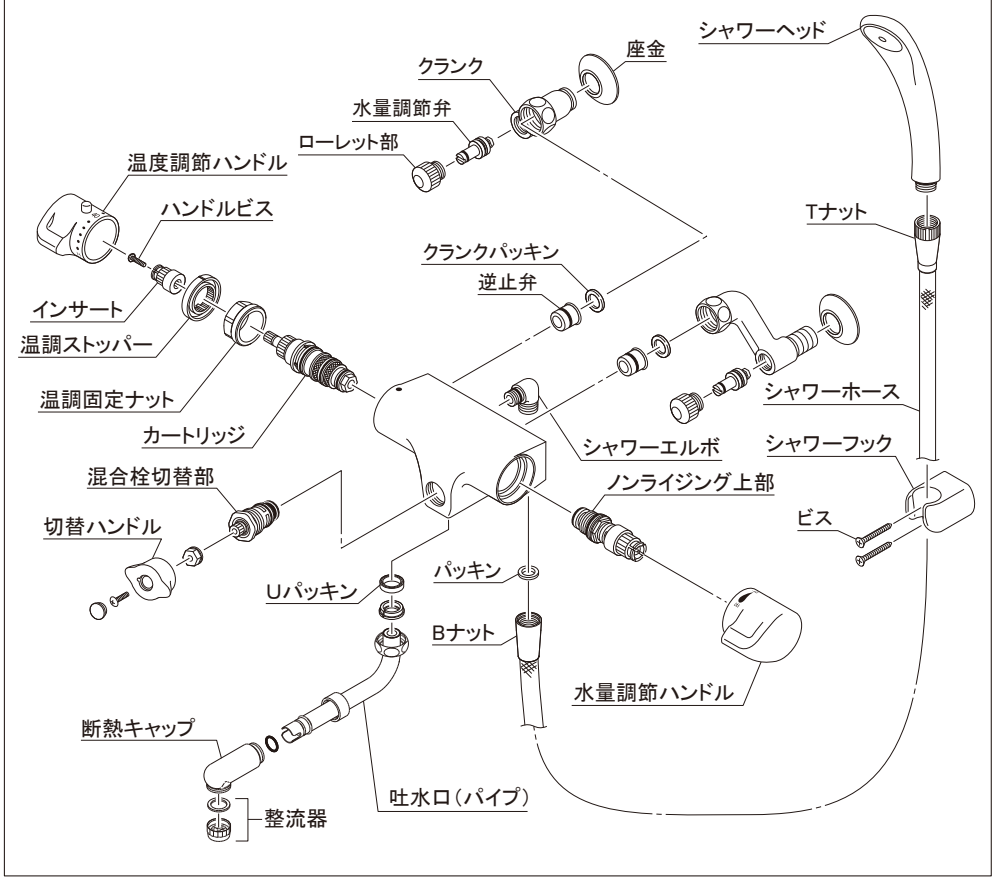


お願い

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、整流器を取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

分解図

173-132　サーモスタットシャワー混合栓（逆配管）



＊表記イラストは参考商品です。品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

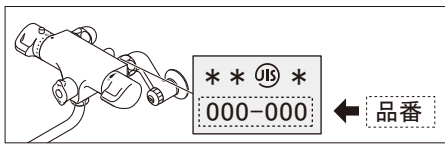
こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に上記分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現　象		原　因	対処のしかた
温度調整不良	高温しか出ない	必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する（別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」をご参照ください）	
		●水側の水量調節弁が閉まっている	●水側の水量調節弁を調節する
		●水側のストレーナーの目詰まり	●ストレーナーのゴミを取除く
		●カートリッジにゴミが付着	●カートリッジのゴミを取除く
		●カートリッジの作動不良	●カートリッジを交換する
		●水側の逆止弁が機能していない	●逆止弁を交換する
	低温しか出ない	必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する（別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」をご参照ください）	
		●湯側の水量調節弁が閉まっている	●湯側の水量調節弁を調節する
		●湯側のストレーナーの目詰まり	●ストレーナーのゴミを取除く
		●カートリッジにゴミが付着	●カートリッジのゴミを取除く
		●カートリッジの作動不良	●カートリッジを交換する
		●湯側の逆止弁が機能していない	●逆止弁を交換する
目盛数値とお湯の温度が違う		目盛数値と吐水温度が違う場合は、「使用する前に ●温度調節方法」をご参照のうえ、調整を行ってください	
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の水量調節弁が閉まっている	●適正水量になるまで水量調節弁を開く
		●湯・水側のストレーナーの目詰まり	●ストレーナーのゴミを取除く
		●湯・水の水量に大きな差がある	●水量調節弁を調節する
		●整流器の目詰まり	●整流器のゴミを取除く
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない	●湯・水の元バルブを開く
		●湯・水側の水量調節弁が閉まっている	●適正水量になるまで水量調節弁を開く
		●湯・水側のストレーナーの目詰まり	●ストレーナーのゴミを取除く
		●逆止弁が機能していない	●逆止弁を交換する
止水不良	切替ハンドルをシャワー側にした時、吐水口（パイプ）の先端から水漏れ	●混合栓切替部のパッキンの摩耗または損傷	●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドルを吐水口（パイプ）側にした時、シャワーヘッドから水漏れ	●混合栓切替部のパッキンの摩耗または損傷	●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドル部からの水漏れ	●混合栓切替部の締付けがゆるい	●混合栓切替部を締付ける
		●混合栓切替部のOリングの摩耗または損傷	●混合栓切替部を交換する
	水量調節ハンドルの止水位置で水漏れ	●ノンライジング上部のパッキンの磨耗または損傷	●ノンライジング上部を交換する
	水量調節ハンドル部からの水漏れ	●ノンライジング上部の締付けがゆるい	●ノンライジング上部を締付ける
		●ノンライジング上部のOリングの摩耗または損傷	●ノンライジング上部を交換する

> **分解禁止** 本体内蔵のカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

●修理を依頼されるときは



上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店（水道工事店）にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

●水と住まいの接点
株式会社カクダイ
本 社　〒550-0012　大阪市西区立売堀1-4-4　☎(06)6538-1124
東 京 ☎(03)3552-0981　名古屋 ☎(052)504-1551　大 阪 ☎(06)6730-3391　福 岡 ☎(092)611-4611
広 島 ☎(082)278-2821　札 幌 ☎(011)704-1511　仙 台 ☎(022)239-8371

0315GF
M-A2101C

無断転載・複写を禁ず